

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川砂防課
 担当名: 新河岸川・荒川下流域担当
 内線: 5143 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B16	床上浸水対策事業費		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	床上浸水対策事業費	
事業期間	平成29年度～ 令和 4年度	根拠法令	河川法第9条、河川法第60条		宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
					分野施策	020518 治水・治山対策の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
平成28年8月の台風9号と同規模降雨に対して、浸水被害の軽減を図る。 床上浸水対策特別緊急事業 不老川（狭山市、入間市） 国補正への公共事業対応による増 1,700,000千円			(1) 事業内容 慢性的な床上浸水被害に悩まされている地域において、特に対策を促進する必要がある河川を対象として、重点的・緊急的に対策を講ずることにより、慢性的な床上浸水の早期解消を図る。 (2) 事業計画 一級河川不老川は、河道が未改修で流下能力不足であることに加え、鉄道橋、道路橋がネック箇所となっており、流域の浸水被害が頻発している。 このような状況に対処するため、河道及びネック橋梁の改修を実施し、早期に浸水被害の軽減を図る。 (3) 事業効果 短期間で集中的に整備を行うことによって、早期に床上浸水被害の軽減を図ることができる。 (4) 補正予算の概要 国補正への公共事業対応による増 1,700,000千円					
2 事業主体及び負担区分			国1/2、県1/2					
3 地方財政措置の状況			河川事業債 充当率 90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			(1) 事業に係る人件費 8,500千円×8.1人=68,850千円					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債				
決定額	1,700,000	850,000		850,000			0	3,630,000
現計額	1,930,000	950,000	30,000	950,000			0	